

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 内藤 昇
幹事 磯部 一智
会報委員長 花井 淳

2024 ~ 2025年度 国際ロータリー ステファニー A. アーチェック 会長テーマ

THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3247回例会プログラム

[当年度 = 6 回目; 当月 = 3 週目]

2024年 (令和 6 年) 8 月 19 日(月)

1. 例会……………〈司会: プログラム委員会〉

- 12:10 〈食 事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点 鐘……………〈会 長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱
……………それこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 会長挨拶並びに会長報告
7. 幹事報告
8. 出席報告
9. 委員会報告
10. ニコニコボックス報告
11. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(8/26) ……
クラブフォーラム (出席委員会)
通年皆出席者および前年度皆出席者表彰
(9/2) ……
クラブフォーラム (雑誌委員会)
講師 株式会社食品新聞社
中部支社支社長 佐々木徹也 様
(紹介者 中川耕児 会員)

2. クラブフォーラム……………〈会員増強委員会〉

- 13:00 卓話 「会員増強手法と体系」
講師 地区会員増強委員会
副委員長 竹内 淑江 様 (名古屋城北 RC)
(紹介者 佐野 彰彦 会員)

12. 謝 辞
13. 点 鐘……………〈会 長〉
14. 閉会宣言

13:30 15. 散 会

出席

会員総数 96名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名
欠 席 4名 出席率 95.35%
前々回 (7/29) の修正出席率 100%

幹事報告

- 1) ロータリー日本財団より、確定申告用寄附金領収書が届いております。

会長あいさつ

内藤 昇



本日松山英樹選手が米男子ゴルフプレーオフシリーズ第1戦フェデックス・セントジュード選手権に苦しみながらも優勝されました。パスポートを盗まれた早藤将太キャディーに代わり、普段は久常涼のバッグを担ぐ田淵大賀キャディーと回る緊急事態。迎えたピンチを「新鮮な感じ」とプラス材料に変えたそうです。この勢いで、BMW 選手権、ツアー選手権を戦って世界一になることが期待されます。

7月、8月と延べ4回に渡り皆様が所属する委員会別の顔合せ懇親会 IDM が開催されました。私と磯部幹事は全て参加させて頂きました。改めて多くの委員長さん、副委員長さん、そして会員諸兄に支えられていることを認識しました、感謝申し上げます。

さて名古屋では7月25日以降、26日連続で最高気温が35℃以上となりました。気象庁が名古屋で1890年に統計を始めて以来、猛暑日の連続記録が最も長くなっているそうです。8月は全部猛暑日になってしまうかもしれません。よい食事をして体力つけてがんばりましょう。

日本代表選手の大活躍でパリオリンピックの盛り上がる中で、宮崎沖の地震が発生し、この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、8月8日19時15分に南海トラフ地震臨時情

報（巨大地震注意）を発表しました。幸いなことに大地震は来ませんでした。いつ来てもおかしくないとのことですから、覚悟してそれなりの備えをしておきたいものです。

今月は会員増強・新クラブ結成推進月間となっております。2760地区吉川ガバナーのガバナー月信8月号でのお言葉は「国際ロータリーの第1の目標は会員増強です。自らのクラブが居心地良く、所属意識を感じるクラブであることが大切です。そのためには、みんながロータリーの基本である「4つのテスト」の心（真実、公平、友情、良い関係作り）、DEIの行動規範をもって互いに接することでよりよいクラブの文化が創られると確信しております。会員一人一人がそれぞれクラブの活動の中でロータリーの価値を感じるクラブで、あって欲しいと願っています」と述べられています。刈谷ロータリークラブは概ねガバナーのお言葉に近い状況かと考えます、現在の刈谷ロータリークラブは、会員数には全く困っていないようです。しかし前年度に3名の女性会員が退会されましたので少し女性会員を増やす必要があるでしょうか。また年齢構成的には60歳代から70歳代までの会員は49.5%。80歳代から90歳代までの会員は12.6%となっております合わせて62.4%、アクティブに活動できる年代の会員をだんだん増やして次世代を育てていくべきだと思います。

さて、本日は地区会員増強委員会の竹内副委員長の卓話となります。いろいろ学ばせて頂き、今後のクラブ運営に活用したいと思います。よろしく願い致します。

クラブフォーラム

卓話「会員増強手法と体系」

講師 地区会員増強委員会

副委員長 竹内 淑江 様



本日は、歴史ある刈谷 RC 様での卓話の機会を頂戴しました事に先ずはお礼申し上げます。「ありがとうございます」

私地区会員増強委員会副委員長竹内淑江でございます。名古屋城北 RC より出向させて頂いております。

本日は「会員増強手法と体系」と言う演題にてお話を進めさせて頂きますがおもに女性会員増強についても進めさせて頂きたいと思っております。今年度のアーチック RI 会長は「会員増強を図る行動計画を推進すること」を最優先課題とされ、各地区純増100名を目指すこと。各地区で4つ以上の新規クラブの立ち上げをコミットされスタート致しました。

また当地区の活動方針では RI 会長方針を踏まえ「行動計画」の4つの「戦略的優先事項」に沿った「クラブ戦略計画」の作成があります。地区活動方針に新たな形態のクラブを創設しましょう、と言う方針もあります。

「行動計画」の4つの「戦略的優先事項」のなかで、

・「参加者の基盤を広げる」

・「参加者の積極的なかわりを促す」

この2点が会員増強委員会に関わっております。

それでは「参加者の基盤を広げる」ための会員増強の手法として新しい手法について考えてみたいと思います。

そして新しいターゲット、いわゆる若手会員増強と女性会員増強の手法について考えてみたいと思います。

若手会員の増強方法といたしましては2019年規定審議会におきましてローターアクトクラブが RI の加盟クラブとなり、地区会員数へ RAC の人数がカウントされるようになったことからローターアクトクラブの増強がかなり期待されるようになってまいりました。

現在当地区では9クラブ145名のローターアクターが活動しており RC にとって RAC を支援することは将来のロータリアンの育成にもつながる事となります。また現会員のご子息、ご息女の早期入会への道しるべ等もご検討頂くことが若手会員の増強への道として良いのではないかと思います。

2760地区では現在、6.8%の女性会員が在籍しておりますがこの数字は世界、日本のそれぞれの中で比較しますと極めて低いものであります。女性会員の増強は多様性の最優先事項と考えられます。

ロータリークラブにおける女性会員の増強は、組織の多様性を高め、より広範な視点を取り入れるために重要です。

いくつかの具体的な方法を提案してみましょう。

1. 魅力的なプログラムの提供

女性会員が興味を持つテーマや活動を取り入れたプログラムを企画し、参加を促進します。例えば、キャリア開発やリーダーシップに関するセミナーなどが考えられます。

2. ネットワーキングの機会を増やす

女性同士の交流を深めるためのイベントやワークショップを開催し、参加者が気軽に意見交換できる場を提供します。

3. メンターシッププログラムの導入

経験豊富な女性会員が新しい会員をサポートするメンターシッププログラムを設けることで、安心して参加できる環境を作ります。

4. 広報活動の強化

女性会員の活躍や成功事例を広報し、他の女性に対してロータリークラブの魅力を伝えます。SNS や地域のメディアを活用することが効果的です。

5. 柔軟な参加方法の提供

忙しい女性が参加しやすいように、オンラインミーティングやフレキシブルなスケジュールを導入します。

6. 多様性を尊重する文化の醸成

クラブ内で多様性を尊重し、女性の意見やアイデアが大切にされる文化を育てることが重要です。

7. 地域社会との連携

地域の女性団体やコミュニティと連携し、共同イベントを開催することで、より多くの女性にアプローチします。以上のような取り組みを通じて、ロータリークラブ

の女性会員を増強し、より活気ある組織を目指すことができるのではないのでしょうか。

日本の女性起業家の比率は24.5%。

女性社長の割合は8.3%です。まだまだ女性会員を取り込むことも可能なのではないのでしょうか。

では今後の課題と致しまして、多くの女性社長は、性別に基づく偏見やステレオタイプに直面します。これにより、リーダーシップの能力が過小評価されることがあります。いわゆるジェンダーバイアスですビジネスの世界では、ネットワーキングが重要ですが、女性は男性に比べてビジネスネットワークにアクセスする機会が少ないことがあります。ネットワーキングの機会をより多く持てる環境が必要なのではないのでしょうか。

最も身近なものとして女性は家庭と仕事の両立が求められることが多く、特に育児や介護の責任を負う場合、時間とエネルギーの管理が難しくなります。ワークライフバランスが求められます。

女性リーダーのロールモデルやメンターが少ないため、キャリアの進展においてサポートを受けにくいことがあります。メンタリングとサポートの重要性ではないのでしょうか。

日本の女性ロータリアンの比率が低い原因もこれらに比例するものではないのでしょうか。

皆様のクラブでは、女性会員増強のための取り組みはなにか行ってますでしょうか。

女性会員の増強の取り組み事例と致しましてこの地区で既に行っていると聞いております例をご紹介します。

会員種別の拡大を行い、夫婦や家族での入会を推奨しているクラブがあるそうです。

当地区内では子育てをされている会員の方に配慮し、子どもを連れての例会参加を認めているクラブもございます。

これらは全て細則を柔軟化する事でクリアします。

また昔ながらのロータリーのイメージで女性会員は入会できないのではと思われがちです。が新聞やSNS等で活動の様子、女性の活躍を取り上げるなどしてイメージの向上をはかることもできます。

新しい手法と致しまして、新しいターゲットのお話を進めてまいりましたが、従来の手法や新しい手法にてそれぞれのクラブに合った手法での会員増強の仕方があると思います。

従来の方法も取り入れながら例えばオープン例会などを開催しているクラブも多数ございます。

JAPAN Portal Siteでは一例を紹介しておりますサイトもございます。是非、ご活用下さい。

様々な方法をチャレンジし、ご自分のクラブにあった手法を取り入れて頂くことが、より良い会員の増強へと繋がっていくのではないかと思います。

少し話がそれますが、前年度、東尾張分区分でIM実行委員長を務めさせて頂きましたがその際、東尾張分区分のIMテーマは『温故知新』でした。

まさしく古きよきものを大切に残し、新しいものを取り入れていかなければならない時代に入っているかと言

うミーティングでございました。ロータリーも間違いなく一歩ずつ前進しております。

本日の卓話内容の中に皆様のクラブにとって今一番会員増強として取り入れていかなければいけない手法がありましたでしょうか？

2760地区次世代に繋げるための会員増強です。

私たちが次につなげるために必要不可欠なことです。どうかそれぞれのクラブでそれぞれに相応しい手法を取り入れて頂きより素晴らしい奉仕をするために会員増強を考えてみて頂きますようお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。

